すみませんジャンヌさん…
き、今日もアレ…
お願いして良いですか？

ドキ♥

ドキ♥

え？あぁ！
構いませんよ♪

はい、いつもの様に
お好きに使って下さい♥

ムチッ

ムチッ

ムチッ…♥

ありがとうございますっ！
では失礼して…

ぴくっ♥

れろぅ♥ぢゅる♥♥
ぢゅぞぞぞぞっ♥♥♥

おおっ!?♥♥♥
（あ、相変わらず大胆な方…
遠慮なしにお尻に顔を押し付けて
オマンコを舐めてきてます…っ♥）

じゅぷっ♥

ずりゅりゅりゅっ♥

ぺろぺろ♥

おぉぉ～～…♥
あっ♥す、すみません…
もうイきそうです…♥♥

びくんっ♥

おっふ♥

ぢゅるるるっ！
んぢゅぞぞぞぞっ！

んぐっ♥舌すっご…！♥♥♥
あっ♥イくっ♥イきます…！♥♥♥

イ、イッぐぅ…ぅ～～♥！♥

ゲシッ
ゲシッ

ゲシッ
ゲシッ

ドゴドゴドゴドゴ

ふうっ♥ふぅっ…♥♥
い、いつもながら貴方の舌使いは
素晴らしいですね♥♥

ジャンヌさんのマンコ
最高に美味いですから…
感じてる声聞きながら舐めてるだけで
チンコがもうバキバキですよ♪

ふふっ♥さぁ、もう私の
方も準備万態ですよ♥
いつでもその逞しく勃起した
オチンポを私の膣に挿入れて下さい♥

フーッ♥

フーッ♥

クルッ

ーーーーー

ムホォ…♥

は、はい…！

あぁ…♥すっごい…♥
もうこんなに大きくなって…♥

ビキっ♥

ジ、ジャンヌさん…っ…
お、俺もう……っ！

ええ…いつでも
挿入れて構いませんよ♥
遠慮せずに生ハメ交尾で
スッキリして下さい♥♥

そ、それではお言葉に甘えて…っと…

ズロッ

きゅん♥

ズッブウウッ！

ビクン

ズブブブブブブッ

おっふぅうっ!?♥♥♥

ほぉ♥

ヒィ

ほっおおぉおぉお…♥
き、きたぁぁ～～…♥

ほぉ♥

ぴくっぴくっ♥

おぉ♥

デカチン一気に
挿入ってきましたぁぁ～…♥

くっ…はぁぁ～～…
（マ、マジでこの肉厚マンコたまんねぇ～～）

ズルズルッ♥

ぐぽぉ♥

んおおぉっ!?♥♥
い、いきなり激し…っ!♥

ビクッ♥

パンッ♥

す、すみません!
ジャンヌさんのマンコすっげー
気持ち良くて腰が止まり…ません…っ!

あぁん!♥い、いえお気になさらず…っ!
お好きな様に使って下さいぃぃぃ!♥

ズブッ♥

ズブッ

ヒクヒク

んほおおっ!?♥
さ、更に腰の動きえっぐ…っ!
ブルンッ
ズンッ
おほおおっ♥
あっ♥これ射精します!?♥
もうザーメン射精そうなんですねっ!?♥♥
は、はい…っ!もう…射精ます…っ!
ドチュ
きてっ!中に射精して下さい!♥
遠慮しないで生射精キメてえぇぇっ!♥♥♥
ブリッ
ドチュ
ズッ
ハチュ

うっぐ…！
射精るっ！

ガクッ

ぴゅるっ♥

おっほおおぉぉおおっ！♥
ザーメンきたあぁぁあっ！♥♥♥

ドピュルルル

ふぅ〜〜っ♥
んふぅ〜〜っ♥♥
ほっ♥
ほっ♥
おっ♥
（な、中出し本気セックスやっば…♥
こんな快感知ってしまったら
これ無しではやってられません…♥♥）
ふぅ…っふぅぅ〜〜…
相変わらず…さ、最高のマンコでした…
…あ、もう抜きますね
ぴゅっ
ぴゅっ
ぴゅっ

んおっ…！ほおぉっ！
（ら、乱暴に抜かれた
はずみでまたイぐ…っ♥）

ふぅ!!
ふぅ!!

びくっ
びくっ♥

ま、また射精したくなったら
好きな時に声をかけて下さい…♥

あ、今おちんぽを
お口で掃除致しますね♥

すりゅんっ♥

ムクムクムク♥

ビュビュ♥